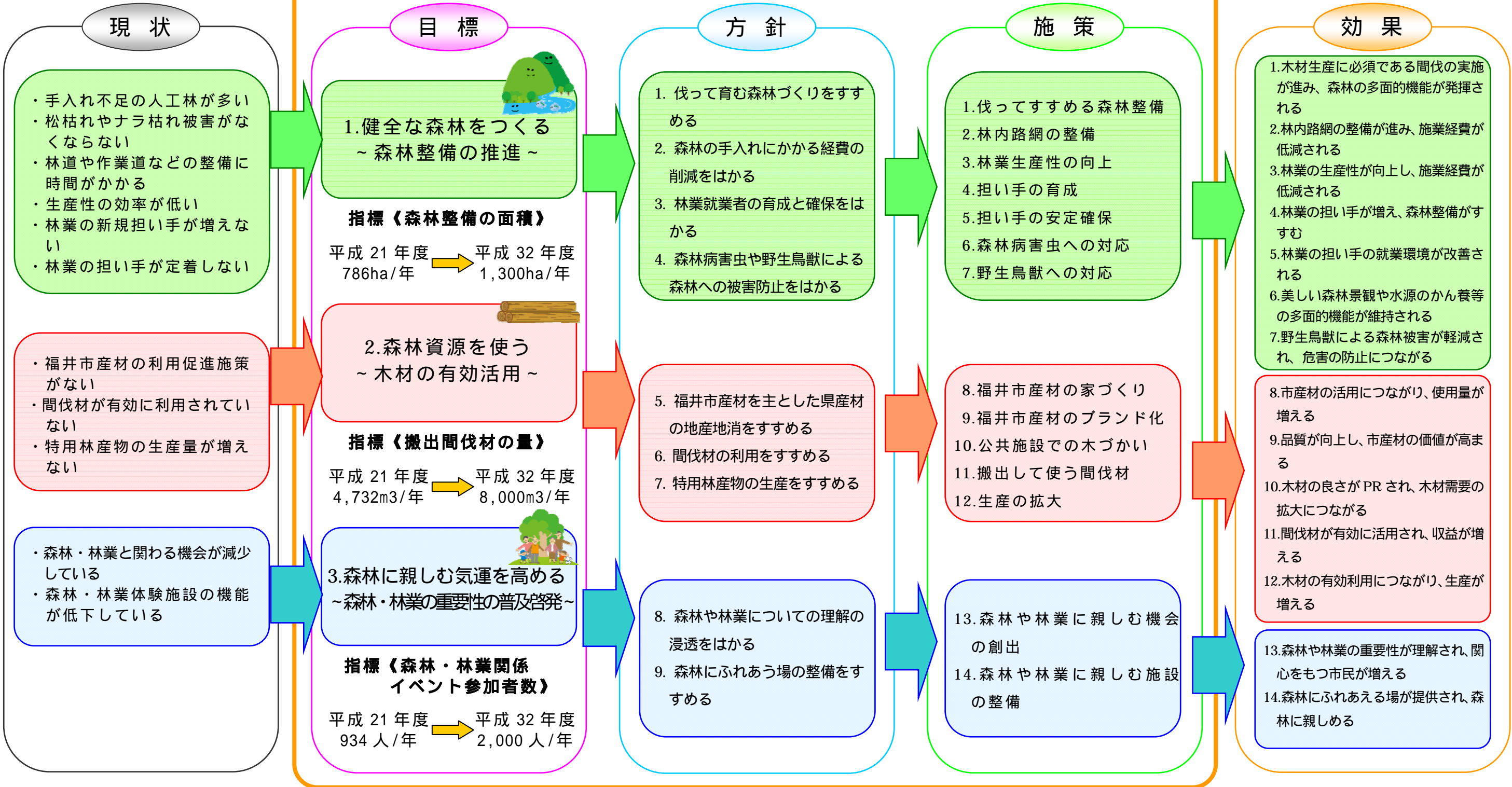


福井市林業水産業振興プランの概要

林業

理念 『未来へ引き継ぐ 福井の森林づくり』 ^{もり} 目標年次 平成 32 年度



[施策] に対する取り組み

施策 1 伐ってすすめる森林整備

- 間伐や枝打ちなどを行うために、国・県・市の制度を有効かつ効果的に活用して支援を行います。
- 民有林についても所有者へ広報などにより働きかけ、森林整備を推進します。
- 林業事業者の協力を得ながら、森林施業プランナーなどが原価計算を行って作成した施業プランを基に所有者の施業意欲を引き出し、「提案型集約化施業」に取り組みます。
- 森林整備を実施する際には、GPS などを用いて境界を明確にし、正確な地図が作成されるように支援します。

施策 2 林内路網の整備

- 作業現場への効率的なアクセスの確保や木材運搬コストの低減のため、林内路網の整備を推進します。
- 簡易で耐久性のある作業道などの整備を支援します。

施策 3 林業生産性の向上

- 生産性の効率化や労務費の軽減のため、高性能林業機械の導入を支援します。
- 高性能林業機械の導入に伴い、オペレーターの操作技術の向上や伐採から搬出までの一連の作業が改善されるよう、広報に努めます。

施策 4 担い手の育成

- 林業事業者が新規就業者の育成のために、「緑の雇用」事業を活用して取り組む技術力や資質向上のための研修を支援します。
- ふくい農林水産支援センターなどが実施する研修制度を活用して、林業に携わる人材の育成に取り組みます。

施策 5 担い手の安定確保

- 林業就業者の身分保障と労働力の安定確保のための退職金制度などを支援します。
- 労働災害の防止に向けて、林業事業者に対する安全指導の徹底に取り組みます。
- 林業経営安定のため、経営母体である林業事業者の経営基盤の強化に対して支援します。

施策 6 森林病虫害への対応

- 松くい虫被害やナラ枯れなどの森林被害を減らすため、空中散布や樹幹注入などにより、予防と駆除を行います。

施策 7 野生鳥獣への対応

- クマ・シカなどの獣類の侵入を防ぐ侵入防護柵や樹皮剥ぎを防ぐテープ巻きなどの被害防止策への支援を行います。
- 間伐材を搬出することが困難な奥地の森林では、クマ・シカなどの獣類の侵入を防ぐために間伐材を残置し、障害物となるように活用します。
- 山村地域の集落周辺の森林では、明るい森林にし、人と獣類の生活空間の緩衝帯となるように除伐などの森林整備に取り組みます。
- 生息数の増加を防ぐため、シカの有害駆除に取り組みます。

施策 8 福井市産材の家づくり

- 市産材を使用した住宅の建設促進に取り組みます。
- 県産材住宅コーディネーターと連携して、市民に市産材を使った家づくりの働きかけを行います。
- 市産材であることを証明するため、伐採届の提出などで管理することを推進します。

施策 9 福井市産材のブランド化

- 森林所有者や伐採業者に働きかけて、葉枯らしなどの天然乾燥に取り組みます。
- 適期伐採や葉枯らしなどを促進し、色・艶の良い高品質な製品の生産に取り組みます。

施策 10 公共施設での木づかい

- 小中学校、公民館など、市民が利用する公共施設において、福井市産材を含む県産材の利用を積極的に推進します。

施策 11 搬出して使う間伐材

- 搬出経費の負担軽減のため、間伐材の搬出を支援します。
- 間伐材の太さにあわせて、市場や集成材工場などに供給し、利用を推進します。
- 公共工事において、間伐材の利用を推進します。
- 木質ペレットなどの木質バイオマスエネルギーの利活用を検討します。
- 固定観念にとらわれない新たな間伐材の利活用方法を検討します。

施策 12 生産の拡大

- きのこと類の生産について、施設などの整備を支援します。
- 炭類や山菜など他の特産林産物について、地域の特性にあわせて支援します。

施策 13 森林や林業に親しむ機会の創出

- 森林づくりへの参加意欲を高めるために、森林や林業についての学習会やイベント、パネル展などの実施に取り組みます。
- グリーンツーリズムなど山村地域での体験活動を通して、都市部の住民が森林に親しむイベント開催を推進します。

施策 14 森林や林業に親しむ施設の整備

- 自然体験、散策、レクリエーション活動を行える森林公園などの整備を推進します。